

上小だより

令和7年11月7日
文責 校長 山本祥博

育成をめざす3つの力「思いやりの心・がんばりぬく力・伝える力」

実りの秋、実りの2学期

「天高く馬肥ゆる秋」学校運営協議会会長の久保田さんから「小学生時代、10月に行われていた運動会の挨拶でよく聞いていた。」と教えていただきました。11月を迎え、朝夕の肌寒さ、あさぎり町ならではの深い霧、真っ青な空、どこからともなく漂ってくるキンモクセイの香りに、やっと以前から1カ月ほど遅くなった「秋」を感じています。

11月5日にいもほりを行いました。保護者の皆様にもご協力いただき、子供達は、丸々に大きくなった甘藷（さつまいも）を泥だらけになりながら、引き抜き、両手で抱え、集めていました。

5月20日に苗植えをしてから約半年、土の中で根を伸ばし、力を蓄え、大きくなった甘藷。その生長ぶりに子供たちは驚き、喜び、また味わうことで

多くの人にたくさん笑顔と幸せをもたらせてくれます。

甘藷の収穫を

見ていると、子供たちの成長に重なる部分を感じます。発育に適した土の中（子供にとって家庭や学校、地域などの生活環境）で、多くの人が手を加えながら、雨が続く梅雨の時期や酷暑の夏（子供にとっての壁や経験、困難や悩み）を乗り越え、見えない土の中で頑張りぬき、大きく成長する。その大

きくなった姿は多くの方を驚かせ、喜ばせ、たくさんの笑顔と幸せを届けてくれる。一人一人の成長のために、子供たちにとっての「実りの秋、実りの2学期」にしていきたいと思います。

「JAXA宇宙授業」が行われました。

本日（11月7日）、須恵文化ホールで町内全小学校6年生対象の「JAXA宇宙授業」が行われました。9月5日に本校で事前授業を開き、日々の月を観察する課題を提示され、その変化をとおして、月と太陽の位置関係、宇宙の神秘等について学びました。

「金星の探査機について知ることができた。」「これまで知らなかったことを知ることができ、宇宙についてさらに興味を持ちました。」この学びをきっかけに宇宙への興味や関心が高まり、数十年後宇宙へ行き来しながら人類の平和と発展のために力を注いでいる姿があるかもしれません。無限の可能性を秘めた宇宙と子供達。実りの秋、実りの2学期につながる時間でした。

